

前澤工業株式会社

創業 80 余年の水インフラ企業として

当社は、創業以来 80 余年にわたり、上下水道用機器・水処理装置のメーカーとして、上下水道分野のインフラ整備に携わり現在では、バルブ事業・環境プラント事業・産業向け水処理事業・バイオマス事業を主要事業としています。

当社の製品は、日常生活で目に触れるものは数多くありませんが、皆さんの「安心・安全な暮らし」を支えています。

当社では、社会に関心を持ち、新しいことにチャレンジしていく人材を求めています。ぜひ私たちと一緒に前澤工業の一員として、水インフラを支えていきましょう。



地球環境のためにマエザワの技術で貢献を



当社を含む産官学連携チーム（高知大学・香南市・高知県・日本下水道事業団・当社の 5 団体）の取組が、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）が実施する 2019 年度「STI (Science, Technology and Innovation) for SDGs」アワードで優秀賞を受賞しました。

この取組で研究・開発された「OD 法における二点 DO 制御システム」は、高知県香南市野市浄化センターで行った実証試験では消費電力を 3 分の 1、処理時間を半分にし、処理コストも削減できることを実証しました。この

結果を踏まえ、同市内で本技術を 2 ヶ所に導入した他、新潟県糸魚川市や秋田県北秋田市などへも水平展開を行っています。この取組が、人口減少が進む地方都市における汚水処理の持続性向上に資すると認められ、SDGs（持続可能な開発目標）の 6「安全な水とトイレを世界中に」、7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」等、4 項目の達成に貢献する統合性のある技術と評価されました。またこの技術は、平成 27 年度に国土交通大臣賞「循環のみち下水道賞」グランプリと日本水環境学会技術賞も受賞しています。

先輩社員からのメッセージ



環境 R & D 推進室技術開発センター
坂下 寛悟

私は生活基盤である水インフラの仕事に携わりたいと思い前澤工業に入社しました。

私が所属する技術開発センターでは、ラボスケールでの基礎実験やフィールドでの実証実験、水源調査、当社製品の納入先における追跡調査等を行っています。私は浄水処理技術に関する研究を行っており、主に東京都小笠原村での追跡調査を担当しています。機械設備の運用だけでなく水質の管理もしており、困難さとともにやりがいを感じています。

当社は自由闊達で社内の風通しが良く、若手の意見も尊重される企業風土があります。皆さんとともに水インフラを支える仕事ができることを楽しみにしています。



調査で訪れた
小笠原村の景色

前澤工業株式会社

■問い合わせ先

管理本部 人事部 採用担当 田岡・前田

TEL : 048-259-7412

E-mail : jinjisaiyou@maezawa.co.jp



マイナビ 2022 より
エントリーをお願いします！